

民主党埼玉県第1区総支部



衆議院議員

たけまさ公一国会レポート



防衛施設庁談合問題
独立行政法人 中間報告を行う。
食の安全を守る！BSE問題
金融行政のあり方を追求！ライブドア事件

2006年2月号

52

サイトへお越し下さい!

<http://www.takemasa.org>

携帯からもどうぞ!(i-mode版)

<http://www.takemasa.org/i>

ご意見をお待ちしています!(e-mail)

voice@takemasa.org

防衛施設庁談合事件(1月30日)

1月30日、防衛施設庁発注の空調設備工事で業者間の談合を主導したとして、競争入札妨害(談合)の疑いで同庁ナンバー3の技術審議官、河野孝義容疑者ら3人が逮捕されました。中央省庁の現職官僚が談合罪で逮捕されたのは史上例が無く、初めての事件であります。特に、落札率100パーセント(予定価格と入札価格が一致)のケースも複数見受けられたこと等、いかにこの事件が施設庁あげての事件であるか、この一事をもってお分かり頂けます。

民主党はこの5年間に3回官製談合防止法案を提出し、審議しています。今国会に4回目となる法案を提出しました。私も第1回目には提出者として答弁席に立ちましたが、この間民主党案にある改正強化を政府与党は先送りしてきました。今度こそ改正案を成立させなければなりません。

独立行政法人 中間報告(2月8日)

私が主査を務めている党独立行政法人作業チームは、現在各独立行政法人(=独法)からのヒアリング調査を行っており、2月8日の党決算行政監視調査会、同月15日の次の内閣NCにおいて中間報告を行いました。

これまでに明らかになったことは、113の独法の資産総額が2004年度末現在、現預金と有価証券等で4兆7000億円にも上るとのこと。しかしながら、公的事業を行う独法には国から事業費として「運営費交付金」などの補助金が、同年度には総額約3兆円支給されています。つまり、独法内には補助金を上回る額の資産がため込まれているのです。

余剰があるのならば、預金や有価証券の形でためておく必要などまったくありません。独法にも補助金として税金が入っている以上、余剰金は借金を返すか、国庫に返納すべきです！

食の安全を守る！ BSE問題(2月15日)

昨年12月12日、米国産牛肉輸入再開が決定されました。そして12月16日から

輸入が始まりました。しかし、1月20日危険部位である脊椎が成田空港の入管で発見され、その日に再び輸入ストップとなりました。

その後、民主党は昨年引き続き現地調査団を派遣しました。それによると、大型の処理場ほど危険部位の取り除きが不徹底であることが分かりました。

また、米国産牛肉の輸入再々開に当たり「科学的知見に基づく」との首相答弁を取り上げ、「科学的知見であればプリオン専門調査会に諮問すべき。答弁を修正すべき」と民主党議員が質しました。中川農林水産大臣が「科学的知見が大前提」と答えたものの、プリオン専門調査会への諮問は否定しました。

さらに、米国産牛肉の輸入停止に伴い、中国産等の牛肉の輸入が急増していること、BSEのリスク評価を食品安全委員会として行うよう民主党が求めました。寺田食品安全委員長は「重要な課題と認識」とリスク評価を行うことを明言。

民主党は「ここでしっかり対応しないと、薬害エイズ、水俣病のような後悔をすることになる」として、「再開決定前に飼料規制を米国に言えなかったのは政府のミスだ」と強く指摘しています。

金融行政のあり方を追及！

ライブドア事件（2月17日）

1月23日ライブドア堀江社長らが証券取引法違反（偽計取引、風説の流布で逮捕されました。昨年のニッポン放送株取得は「脱法」行為との指摘、疑いがされました。今回は、違法容疑であります。

事件の背景には、この5年間政府与党が進めてきた「構造改革」のひとつに「貯蓄から投資へ」があります。本来の「投資」なら良いのですが、この場合「株投資」の「投資」です。日本人個人は貯金ばかりで株を買わないとのことで進められてきました。この点を私も一昨年5月11日の財務金融委員会「証券取引法等改正案」で竹中担当大臣に質しました。「リスクのある株投資を個人が増やす必要があるのか」と。

この間規制緩和がされましたが、金融面の法整備や制度整備は後手後手に回りました。また、証券取引等監視委員会の独立性を強化（日本版SEC）案も民主党案を政府与党は先送りしています。この点も引き続き質してゆきます。

民主 党

党員・サポーター大会

(埼玉県第1区総支部)

来年は参議院議員選挙・統一地方選挙の年。今年は民主党にとって大変重要な一年となります。政権奪取へ『足腰の強い民主党』を作ることが急務です。この機会に党員・サポーターにご登録の上、是非ご集結ください。民主党を盛り立ててください!

【日時】平成18年3月12日(日) 午後2時～3時30分

【場所】さいたま共済会館 602号室 【会費】無料(党員・サポーター登録済みの方)

参加ご希望の方は電話、ファックス、メールにてお問い合わせ下さい。

衆議院議員たけまさ公一事務所 〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和3-6-11 2F
TEL 048-832-3810 voice@takemasa.org

先着45名様締め切り!

国会見学会

日程 4月19日(水)

集合 8時30分 北浦和図書館前
浦和区北浦和1-4-2 旧中山道沿い
(北浦和駅東口 徒歩5分)

会費 **3500円**
(昼食バス代含む)

行程
議事堂 昼食 NHK見学
(昼食時間などでは、武正も懇親
に合流する予定です)

第53回

たけまさ公一と語る会

テーマ イギリスに学ぶ

日時 3月26日(日) 14時～16時

場所 さいたま市民会館うらわ 101号室
パインズホテル裏:浦和区仲町 2-10-22
TEL 048-822-7101

会費 **無料**

気軽な意見交換会です。皆様のご参加お待ちしております。

衆議院議員たけまさ公一プロフィール

昭和36年(1961年)生まれ。さいたま市立木崎小、木崎中、県立浦和高校、慶応義塾大学法学部政治学科卒業。平成元年松下政経塾卒業。平成11年4月、埼玉県議会議員2期当選。平成17年9月、衆議院議員3期当選。民主党 NC(=次の内閣)外務総括副担当、民主党選対委員長代理、民主党埼玉県連幹事長。衆議院外務委員会筆頭理事。

たけまさ公一事務所

さいたま事務所 さいたま市浦和区北浦和3-6-11松本ビル 2F TEL048-832-3810 FAX048-832-3846
岩槻事務所 さいたま市岩槻区本町5-5-12 TEL048-749-6801 FAX048-749-6802
国会事務所 千代田区永田町2-1-2第2議員会館312号室 TEL03-3508-7062 FAX03-3519-7715